

# 第24回 シニア健康 スポーツフェスティバル TOKYOニュース

令和2年1月31日(金)

発行 公益財団法人東京都体育協会  
〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町4-2  
Japan Sport Olympic Square 10階  
TEL 03-6804-8122

協会ホームページ  
<http://www.tokyo-sports.or.jp/>

## 大会レポート

【開催期間】

2019.10/5(土)～12/7(土)

第24回シニア健康スポーツフェスティバルTOKYOは、10月5日のソフトボール大会を皮切りに、12月7日の弓道大会まで、10競技、延べ15日間に渡り開催されました。各競技では、ソフトボール大会が台風19号による多摩川の増水に伴い、会場が甚だな被害を受けてしまい再整備の目途が立たず、1日目を終了した時点で中止を余儀なくされ、弓道大会は、計画運休が見込まれたことから見送り、再調整後、無事12月7日に明治神宮で開催することができました。さらに、雨天のためソフトテニス大会は予備日でも消化できず、競技日を新たに設けて実施、マラソン大会は雨の中で実施するなど、天候に大きく影響された大会となりました。このような中でも、来年度の「ねんりんピック岐阜2020」の東京都代表選手の選考も兼ねた大会となっていることもあり、日頃の練習成果を発揮し、心地よい汗を流して熱戦が繰り広げられました。

また、今大会には2,817名のご応募をいただきました。10競技全体の最高齢は97歳で、ゲートボールの斎藤 孝さんが「大会最高齢者賞」を受賞されました。このほか、90歳以上の方を対象とした「長寿賞」は17名、85～89歳の方を対象とした「元気長寿賞」は92名、サッカーは、「競技別最高齢者賞」として76歳の選手が受賞されました。各会場とも、参加者のご家族やご友人の皆さんが、選手に力強いエールや声援をする光景も見られ、スポーツを通じて親睦を深めると共に、健康に対する感謝の気持ちを改めて感じる大会となりました。

今大会の開催にあたり、各競技主管団体、各区市町村スポーツ主管課・高齢福祉主管課、公益社団法人東京都医師会、各後援団体、各協賛会社など多くの皆様にご協力をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。



### シニア健康スポーツフェスティバルTOKYOとは…

シニア世代に適したスポーツや健康づくり活動をとおして、シニア世代の社会参加や仲間づくり、世代間交流を促進するとともに、スポーツ実施率の更なる向上を目指し、多くの都民が参加できるスポーツ大会とすることを目的としています。

本大会の上位入賞者は次年度の「ねんりんピック岐阜2020」の東京都代表選手の選考対象となります。

■主催 東京都、公益財団法人東京都体育協会

■後援 公益社団法人東京都医師会、社会福祉法人東京都社会福祉協議会、一般社団法人東京都レクリエーション協会、公益社団法人東京都老人クラブ連合会

■主管 一般社団法人東京都卓球連盟、一般社団法人東京都テニス協会、東京都ソフトテニス連盟、東京都ソフトボール協会、特定非営利活動法人東京ゲートボール連合、東京シニアペタンク倶楽部、公益財団法人東京陸上競技協会、東京都弓道連盟

一般財団法人東京都剣道連盟、公益財団法人東京都サッカー協会

■協賛 ヤクルトヘルスフーズ株式会社、エスケーフジタ株式会社、大塚製薬株式会社、フランスベッド株式会社、富士フィルム株式会社、株式会社 A-Stage

### 会場・開催日一覧

種 目	会 場	開 催 日	申込数
ソフトボール	立川市多摩川緑地野球場	10月 5日(土) 12日(土)、19日(土)	台風19号により大会中止 25チーム 455名
テニス	都立小金井公園テニスコート	10月 9日(水) 10日(木)	208ペア 416名
ペタンク	文京区六義公園運動場	10月10日(木)	36チーム 114名
剣道	東京武道館(大武道場)	10月24日(木)	— 240名
ラージボール卓球	墨田区総合体育館(メインアリーナ)	10月28日(月)	— 236名
ソフトテニス	都立小金井公園テニスコート	10月22日(火・祝) 29日(火) 11月20日(水)	雨天中止 32ペア 64名
ゲートボール	駒沢オリンピック公園総合運動場 (補助競技場)	10月31日(木)	38チーム 231名
サッカー	葛飾区東金町運動場(多目的広場)	11月 2日(土)	—
	駒沢オリンピック公園総合運動場 (第二球技場)	11月16日(土) 17日(日) 30日(土)	27チーム 535名
マラソン	駒沢オリンピック公園総合運動場 (陸上競技場)	11月23日(土・祝)	— 265名
弓道	東京武道館(弓道場) 明治神宮 至誠館武道場 第二弓道場	10月12日(土) 12月 7日(土)	台風19号により大会順延 — 261名

# 第24回 シニア健康スポーツフェスティバルTOKYOニュース

## ソフトボール大会

今大会より選手の怪我、健康上の問題等を考慮し、1つのチームが1日に3試合することにならないよう3日間の開催と致しました。

1日目の10月5日(土)は、立川市多摩川緑地野球場において、25チーム385名が参加。秋とは思えない30度を超える暑さの中、熱戦を繰り広げました。熱中症、選手同士の衝突がありましたが、大事に至らず幸いでした。

2日目の12日(土)に、超大型の台風が首都圏直撃となり、会場が使用できなくなってしまいました。このため主催者と協議を行い大会中止の決定を致しました。それにより、来年岐阜で開催される「ねんりんピック」に参加できるチームを選ぶ為に勝ち進んでいたチームの中から出場チームを募ったところ、5チームの参加を得ました。11月16日(土)に公開抽選を行い、「羽村シニアUクラブ」、「あきる野シニアソフトボールクラブ」が選出されました。

元気長寿賞(85歳~89歳):1名

1位	2位	3位
羽村シニアUクラブ	あきる野シニアソフトボールクラブ	いつしうフルコン

(抽選による順位)

## テニス大会

大会は、好天の下197ペアの熱戦が繰り広げられました。男子74歳以上の部には、長寿賞を受賞された有瀧司郎様(90歳)が出場し、テニスを楽しんでいました。試合会場のコート面数が少ないにも関わらず、昨年より大会参加ペアが48ペア増え、男子59歳・64歳・74歳以上、女子64歳以上の部が大会初日に2回戦までの2試合を行い、2日目に3回戦から決勝まで1日最大4試合を行うという開催になり選手に負担をかけることになりました。全体的には、集合時間の分散化、待ち時間の短縮など、体力消耗に配慮し、選手のみなさんには、テニスの実力を存分に発揮していただけたと思います。ねんりんピックの出場を目指しているみなさんに、これからも楽しくプレイできる大会となるように努めてまいります。

長寿賞(90歳以上):1名

元気長寿賞(85歳~89歳):3名

区分	1位	2位	3位	
男子 ダブルス	59歳以上	三宅 博司 五十崎 芳正	高村 捨雄 中江 滋	小室 廣明 吉田 昭
	64歳以上	長谷川 義春 赤毛 裕	中 安男 須賀 康一	戸田 修二 葛巻
	69歳以上	由田 秀行 木村 英主	石橋 富士男 吉本 茂	川崎 繁藤 佐久間 勉
	74歳以上	鶴崎 武男 近藤 和郎	服部 比登志 早乙女 邦彦	神森 達郎 後藤 和義
	59歳以上	安部 優子 須知 智子	矢野 道子 広野 美紀	関 陽子 杉浦 和江
	64歳以上	大沢 文子 嶋津 エリコ	北條 寧子 津澤 温子	掛水 通子 山本 真木子

## ペタンク大会

令和元年の第24回大会は、夏の暑さのため体調を崩した選手が多く、参加チームが減少し、36チーム(当日になってさらに1チームが棄権)計35チームの参加で、10月10日の秋晴れの中、文京区六義公園運動場で実施されました。

今年も熱戦が展開され、延長戦で勝敗を決する試合もあり終了時間も15分以上伸びてしまいました。

今年はどのチームも接戦となり、優勝した杉並の「桃井ペタンククラブC」チームはベテラン選手が揃い貴重勝ちでした。また2位には常連で何時も大勢の参加チームである、「はむらC」チームでした。3位は同じく「はむらG」チームでした。また来年の大会を楽しみに終了致しました。

## 剣道大会

令和元年10月24日東京武道館に於いて昨年を上回る240名の参加を得て、男子の部(年齢区分の5部門)と女子の部1部門に分けて試合が行われました。

試合ではシニア世代とは思えないくらいの身のこなしとともに、気迫溢れる気合と打突する姿には、ハツラツとした若さを感じ、まさに「生涯剣道」を実践されているのを感じました。

また、試合が終われば、和気あいあいと互の健闘を称える「交剣知愛」の精神が見られ多くの剣友と友好の輪が広がった素晴らしい大会になりました。

区分	1位	2位	3位	
男子	59~64歳	本多 秀樹	渡辺 正行	七原 稔
	65~69歳	菊田 叔明	今津 久雄	島崎 厚二
	70~74歳	荒武 和洋	栗山 康一	清水 孝司
	75~79歳	近藤 良基	奈良 義直	田代 嘉明
	80歳以上	佐藤 春雄	赤坂 明成	渡邊 春男
	59歳以上	新井 規子	高平 とよ子	高橋 清子

## ラージボール卓球大会

10月28日墨田区総合体育館において第24回シニア健康スポーツフェスティバル大会ラージボール卓球大会が開催されました。

エントリー総数236名(大会当日参加者215名)があり、今年も元気な姿を見せていただき熱戦が繰り広げられました。

卓球は健康長寿に効果があり、又リハビリ等にも効果があるスポーツとして認識されています。

今回は、80歳以上88名の参加(40.9%)がありました。そのうち、元気長寿賞(85~89歳)が36名、長寿賞(90歳以上)が5名でした。そして、最高齢は95歳でした。

健康な生活が出来ることを願って、また来年元気な皆様と会えることを楽しみにしています。

区分	1位	2位	3位	
男子 シングルス	59~68歳	増田 健一	板倉 静雄	林 朋実
	69~73歳	三田村 則明	森口 健二	吉川 力正
	74~78歳	宮川 光彦	半田 明	嶋田 精久
	79~83歳	伊東 英雄	大沼 孜	山口 耀生
	84歳以上	土井 素	菅沼 萬之助	芳賀 文治
	59~68歳	北島 よし子	芝原 久子	半木 久美子

## 大会写真

ソフトボール大会



テニス大会



ペタンク大会



剣道大会



ラージボール卓球大会



【開催期間】2019.10/5(土)～12/7(土)

※大会最高齢者賞は長寿賞に含まれる。

## ソフトテニス大会

今年は雨の影響で2日間にわたって都立小金井公園にて開催されました。  
大会1日目は、小雨の降る中で熱戦が繰り広げられました。本来ならば開催は1日だけですが、コートコンディションが悪く2日間になってしまいました。  
大会2日目が関係者の皆様のおかげで急遽決定したにも関わらず、選手は調整し白熱した試合を開催しました。  
参加選手の皆さんのレベルが年々アップしているように感じました。

区分	1位	2位	3位
男子ダブルス	藤橋 義之 小嶋 英二	磯部 雅宏 吉増 健一	武士 典央 鈴木 敏彦
女子ダブルス	山中 町子 加藤 木実	沼尻 順子 崎村 由美子	市川 早苗 依田 裕美子
混合ダブルス	金沢 秀夫 近藤 貴予	鶴川 章子 下田 春行	飯沼 恵 吉田 真弓

## ゲートボール大会

令和元年10月31日(木)、38チームの参加を得て令和最初の大会を開催する

長寿賞(90歳以上):5名

ことが出来ました。

元気長寿賞(85歳～89歳):20名

開会式では小平市の齋藤 孝さん(97歳)が今年もシニア健康スポーツフェスティバルの大会全種目の中で最高齢者の表彰を受けました。また、齋藤 孝さんを含めて90歳以上の長寿賞受賞者5名、85歳から89歳の元気長寿賞受賞者20名の皆さんがあなよく参加されました。ゲートボールは老若男女が一緒に競技することが出来る生涯スポーツとして誇れます。大会当日は天気にも恵まれ、和気藹々とした雰囲気の中で予選、決勝トーナメントが進みました。

1位	2位	3位
そめいよしの	ファイターズ	江戸川イーグルス

## サッカー大会

今年の大会は11月2・16・17・30日の4日間に渡り、27チームが参加して

競技別最高齢者賞(76歳):1名

開催されました。今年度から過密日程を避けるため予選リーグを廃止し、完全ノックアウト制に大会形式を変更しました。参加チームをA・Bの2ブロックに分けて優勝が争われました。

優勝には4試合を勝ち抜かなくてはなりません。Aブロックはダークホース的存在の「豊島区シニア60」が優勝候補を次々と破り見事優勝。Bブロックは有力チーム同士の決勝を「渋谷区FCミドル60」が接戦を制し優勝しました。

この大会への参加チームが更に増え、生涯サッカーの一翼を担えることを期待します。

区分	1位	2位
Aブロック	豊島区シニア60	FCジョーロ
Bブロック	渋谷区FCミドル60	セレクション・トキオ・ロホFC

## マラソン大会

小雨舞う秋空の下、駒沢オリンピック公園で10Kmに71名、5Km

元気長寿賞(85歳～89歳):7名

に41名、3Kmに34名、合計146名のアスリートが健脚を競い合い

ました。レース中の気温低下の影響で、3名の選手が途中棄権するという過酷な条件の中でも143名の選手は観客の皆さんと競技役員や関係者の方の温かい拍手を浴びながら見事に完走されました。

陸上競技本来の「己との戦い」というものを感じられる大会となりました。

東京都体育協会を始めとする関係者の皆様のおかげをもちまして大きな事故もなく無事に大会を終了する事ができました。

区分	1位	2位	3位
3km男子	59～69歳 斎藤 史直	中川 康行	渡邊 政則
	70～79歳 伊藤 芳男	二宮 定則	大賀 貞夫
	80歳以上 井上 克巳	桐原 進	西村 清
5km男子	59～69歳 島田 俊幸	田畑 滋	張替 鋼一
	70～79歳 五十嵐 寿光	赤木 誠	辻川 健剛
	80歳以上 福田 通	中村 正義	山内 龍二郎
10km男子	59～69歳 河野 秀夫	實方 和弘	小西 肇
	70～79歳 矢引 和明	長澤 浩二	米倉 茂
	80歳以上 渡辺 勝	江村 良一	安川 邦夫
女子	3km 中嶋 光江	松田 瑞江	中野 陽子
	5km 濱辺 久美枝	室井 千秋	高藤 則子
	10km 本多 春江	柳田 美智子	金内 素子

## 弓道大会

令和になって初めての大会でしたが、当初予定の日程である10月12

長寿賞(90歳以上):4名

日は台風により中止となり、改めて仕切り直して会場も「東京武道館」か

元気長寿賞(85歳～89歳):5名

ら「明治神宮至誠館弓道場」に変更して12月7日に行われました。

開会式の挨拶の後、矢渡しは、射手・田口大祐教士七段、介添・谷口淳一教士六段・米花肇鍊士六段にて行いました。

本年の競技別最高齢者は連年の、木村秋雄さん(豊島区)96歳でした。今回の申込者数は261名でしたが、日程の変更で寒い時期の開催となったため、欠席者が85名とかつてない欠席者が多い大会となったのは残念でした。しかし日程変更して行ったこの大会が無事終えられたことは何よりでした。

区分	1位	2位	3位
男子	59～64歳 篠原 宏	神尾 和弘	荻原 到
	65～69歳 齋藤 八郎	加部 和廣	伊倉 功
	70～74歳 藤岡 幹芳	塩野 幸男	岡寄 幸平
	75～79歳 大工原 栄三郎	遠藤 尚志	吉原 迅記
	80歳以上 金澤 治夫	飯田 玉樹	市田 勝實
女子	59～64歳 丹野 輝子	横田 和代	前田 あけみ
	65～69歳 淵 すず子	小川 菊代	増永 瑞枝
	70～74歳 神保 かよ子	市岡 栄	小山 萬里子
	75～79歳 市川 幸子	武藤 節子	木村 裕子
	80歳以上 杉山 和子	檀 美代子	玉泉 智枝

## コーナー

### ソフトテニス大会



### ゲートボール大会



### サッカー大会



### マラソン大会



### 弓道大会



# 参加者からのお便り

沢山の方からのご寄稿、ありがとうございました。

シニア健康スポーツフェスティバルTOKYOに参加して思うこと、感じたことなどのお便りを紹介します。

## 剣道 萩原 晃さん

### 熟練の技に感服

第24回大会剣道の部80歳以上の部に参加しました。驚いたことには対戦のお相手は参加者最長老の黒木昊 先生でした。公立中学校に在職中からの知己であり、所属している東京都高齢剣友会の稽古会でご指導を賜っております。大会前に送付頂いた組み合わせを見て、まさかとは思いました。95歳というご高齢でかくしゃくとして剣道を嗜まれ、健康長寿のお手本として尊敬しております。

試合では日頃の稽古で、「無理なく、無駄なく、焦らずに」と教えて頂いておりました。しかしながら未熟なため焦りが出て胴をすかされ中途半端な面打ちを刷り上げられての完敗でした。さすがに大先輩の腕前と感服しました。

今後おそらく二度と無い剣道大先輩との対戦は、うれしくも楽しが残った思い出の対戦でありました。ただただ感謝の一日でした。



## マラソン 河野 秀夫さん

### シニアマラソンの出会いに感謝

秋雨の大会でしたが今年も苦しくも楽しく走ることができました。還暦から3年連続の出場を果たしました。改めて大会運営にご尽力された関係者の皆様に感謝いたします。

雨で棄権者も出ましたが10kmの部は60名程のランナーが雨にも負けず出場しました。私はこの大会を1年間の集大成と位置付けていますので、昨年3位の實方さん(No.29)に出来るだけ付いて走ろうと意識して臨みました。駒沢公園を4周するレースは、序盤4人の先頭集団で並走し、5km過ぎから徐々に集団が崩れ、終盤の9km過ぎまで實方さんと並走しました。心拍数は上がり足の疲労も増してきましたが、ここが踏ん張り処とスパート地点を思い浮かべながら走りました。前に出るタイミングを逡巡しましたが、競技場に入る前で思い切って勝負を賭けラストスパートしました。後方の追い上げにびくつきながら懸命に腕を振りました。場内アナウンスとゴールテープが間に見えた時に勝利を確信し、思わず両手を挙げてテープを切りました。これまで大会に出て先頭でフィニッシュできるとは思ってもいなかったので本当に嬉しかったです。この大会で知り合った野口さん(前年優勝者)の声援も私の走りを後押ししてくれました。走り終わった安堵感と達成感で思わず實方さんに並走させて頂いた御礼を言いました。後続のランナーの方とも自然に会話が弾み、改めてこの大会の参加しやすい雰囲気と生涯スポーツの楽しさを実感しました。

この後、5km・3kmの部も順次スタートし、60~80歳代のランナーがそれぞれのペースで走っていました。タイムや順位の価値観だけではない思いをもってチャレンジしている人生の先輩方の走る姿が印象的でした。

これからもこの大会と伊豆大島カメリアマラソン(2月開催)の連続出場を目標に、また明日から多摩川を走りたいと思います。



## テニス 羽場 えみ子さん

毎年お世話になりありがとうございます。

テニススポーツとは参加することに意義がありました。参加できることを毎年楽しみにしています。勝っても負けても良いではないでしょうか。この大会への参加を私は大いに喜んでいます。できればぜひとも女性も年齢別を増やしてほしいです。現在59歳以上と64歳以上の区分ですが、69歳以上の区分も必要だと思います。私は参加して10回位です。来年は80歳になります。宜しくお願い致します。



## 弓道 塩野 幸男さん

今まで何回か参加しましたが、欠席者が一番多い大会に感じました。当初は10月12日の予定が台風19号の影響で12月7日に東京武道館から明治神宮内の中央道場に変更、さらに当日冷たい雨が降り、参加したくても出来ない方が多かったと思われます。

参加の方と話している中でお孫さんから、「おじいちゃんこんな寒い中行って大丈夫」と云われた方が数名居られ、それでも参加することは素晴らしいと思いました。

弓道競技の最高齢者は96歳、他にも95歳を超えて背筋を真っ直ぐ伸ばして弓を引き、かつ矢が的に当たる。すごい事です。

私にはまだ25年有りますが遠く感じました。

最近、初心者弓道教室は参加者(特にご婦人)が多くなっています。今回50代半ばで教室から始めた人が複数参加していましたが、これからも身近な人を誘って参加したいと思います。



## ソフトテニス 近藤 貴予さん

私は、この大会は初参加でミックスの部に出場しました。試合当日の10月22日は朝から雨で小金井公園管理棟にて待機の中、コートに水が溜まってきたので翌週の29日に延期!

そして、29日よりとした空模様の中、試合開始されましたが、お昼少し前から雨が強くなってきたので一時中断の後、又しても、本日は中止となりました。

今まで色々な大会に出てきましたが、2回も延期になったのは今回が初めてでした。

私は一番若い年代になるのですが、長い間ソフトテニスを続けている方ばかりなので、顔見知りも多く、試合の合間にはお菓子や果物をおすそ分けし合ったり「今、ヒザの調子が悪いのよ!」とか、この年代ならではの何気ない会話があちこちに見られ、皆さん本当にソフトテニスを通して人生を楽しんでいるなあ~と感じました。

私もこの先こんな風に楽しく続けていくよう、人との繋がりや自分自身の体も大切にして歩んでいこうと思います。

連日の大会のお手伝いなど関係者の方々にも感謝いたします。ありがとうございました。



令和2年度(第25回)シニア健康スポーツフェスティバルTOKYOは、7月1日から参加者の募集を開始する予定です。

募集案内は、各区市町村のスポーツ主管課、高齢福祉主管課、スポーツ施設などで配布する予定です。